

塩尻志学館高等学校同窓会

桔梗会会報

第 36 号

令和 7 年 11 月

発行人 塩尻志学館高校同窓会
桔梗会会長 赤羽誠治
題 字 表紙原稿 奥原悠斗
印刷所 函クマガイ印刷



母校再編計画の進捗状況

同窓会桔梗会 会長 赤羽誠治

塩尻志学館高校同窓会員の皆様方には、日頃から母校発展と同窓会活動にご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、今回は再編計画の進捗状況について概略をお伝えします。これまで、再編懇話会で延べ10回に亘り新校の「学びのイメージ」を検討してきましたが、漸く姿が見えてきました。まず、学びの3本柱として、①多彩な選択科目 ②ワクワクする学び ③地域連携キャリア教育とし、キヤッチフレーズは「学びを選び、塩尻で挑み、未来を拓く総合学科」とすることに決定しました。また、これに先立ち第9回懇話会において、新校の校地

は現在の志学館高校にすべきという案をまとめました。選定に至った理由としては、▽近隣に多くの学校、公共施設があり、他校の児童・生徒や地域の人の交流がしやすい▽校地が広く、新しい学びの環境を整えられる▽交通の要所に位置し、駅からのアクセスが良い。などが主な理由です。今後、県教育委員会での正式決定に向け手続きに移るといふ状況です。次に、新校は2030年度の開校計画でしたが、改めて、2033年度を新校の募集開始（開校）年度とする案が示されました。委員からは、この計画では遅すぎるといふ意見が多数出されました。



母校愛とご支援に感謝

学校長 堀内雅司

同窓会桔梗会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より母校の教育活動にご理解とご支援を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、この夏は命に係わる危険な暑さという言葉をよく耳にしました。8月のような6月に温暖化ならぬ沸騰化を感じた次第です。

耐え難い猛暑にもかかわらず、県立高校ではクーラー未設置の教室が少なくない状況が続いています。

そんな中、同窓会にお願いしたところスポットクーラーを6台購入・設置していただきました

等を通じて、お伝えしてまいります。

結びに同窓会員の皆様の益々のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

た。生徒・教職員も非常に喜んでいました。

また、毎年全国大会出場生徒への補助金やワイン研修参加生徒への助成金を同窓会からご支援いただいております。この場をお借りして心よりお礼申し上げます。

結びに、今後とも在校生・生徒と教職員で母校の発展に尽くしてまいりますので、引き続き心温まるご支援を賜りますようお願い申し上げます。同窓会桔梗会の今後の益々のご発展と会員の皆様のご健勝をご祈念申し上げ、桔梗会会報のご挨拶といたします。

❖令和6年度決算／令和7年度予算❖

1、総括 一般会計

(単位 円)

特別会計

	令和6年度予算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	積立総額	周年事業積立金 7,216,042 会館管理維持積立金 750,009
収入総額	6,340,000	5,749,575	6,726,000		
支出総額	6,340,000	3,854,196	6,726,000	支出	0
差引残高	0	1,895,379	0	差引残高	7,966,051

2、収入の部

科 目	令和6年度予算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	摘 要
繰越金	1,319,636	1,319,636	1,895,379	前年度より
入会金(入学時)	1,015,000	999,000	955,000	5,000円×191名
入会金(2年時)	995,000	935,000	985,000	5,000円×197名
入会金(卒業時)	1,960,000	1,900,000	1,890,000	10,000円×189名
会費	1,000,000	532,000	1,000,000	年会費
雑収入	50,364	63,939	621	預金利子等
収入合計	6,340,000	5,749,575	6,726,000	

3、支出の部

科 目	令和6年度予算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	摘 要
総会費	200,000	188,572	200,000	総会、懇親会補助等
会議費	200,000	142,733	200,000	役員会、支部長会補助等
旅費	200,000	47,390	100,000	役員会・支部長会等費用弁償等
通信費	250,000	148,975	250,000	送料、NTT利用料、振込手数料等
事務費	120,000	51,097	170,000	プリンター、事務用品、消耗品等
使用料及び賃借料	200,000	96,360	200,000	パソコン及びコピー機リース料金
会館管理費	50,000	44,019	250,000	専門業者によるクリーニング
人件費	600,000	524,700	600,000	事務職員手当
報酬	170,000	140,000	170,000	会長、副会長報酬
慶弔費	50,000	44,000	100,000	職員饗別、お見舞い等
H P 運営費	50,000	32,010	100,000	管理費、サーバー料金
会報発行費	400,000	266,362	400,000	会報第36号、印刷費、送料等
支部助成費	200,000	36,600	200,000	会費集金還元金、支部総会祝金
事業費	300,000	51,113	300,000	マレットゴルフ大会、ワイン購入等
生徒助成費	1,500,000	812,775	1,500,000	大会出場激励金、部活動助成、ワイン研修等
教育活動支援金	200,000	189,750	500,000	教育活動の充実を図る支援
生徒記念品費	200,000	137,740	200,000	卒業記念品代
桔梗塾運営費	300,000	300,000	250,000	桔梗塾補助
桔梗会館維持積立金	100,000	100,000	100,000	特別会計積立
周年事業積立金	500,000	500,000	500,000	特別会計積立
予備費	550,000	0	436,000	
支出合計	6,340,000	3,854,196	6,726,000	

桔梗会の活動報告と今後の予定

令和7年1月 第35号会報発行

編集委員会を5回開催し、出来上がった会報を8000部発行、会員宛て発送と支部長に配布

1月28日 第8回新校再編実施計画懇話会
赤羽会長出席

1月31日 第23回総合研究発表会
副会長・事務局参加
記録DVDを作成

3月1日 卒業式 正副会長出席

3月8日 山形支部総会 正副会長・事務局参加

3月24日 転退職職員送別会
赤羽会長・事務局参加
転出者16名、退職者2名

3月25日 教育活動支援物品貸与式
赤羽会長・事務局参加
本年度貸与した約47万円の物品引渡書と
物品受領書にそれぞれ押印、交換

4月8日 入学式 赤羽会長出席

4月11日 新任職員歓迎会 赤羽会長・事務局参加
新任職員15名

4月19日 会計監査
監事2名による令和6年度会計監査実施

4月28日 役員会 11名参加

5月13日 第9回新校再編実施計画懇話会
赤羽会長出席

5月25日 令和7年度定期総会
中信会館にて開催、40名の参加
議案は原案通り承認

6月19日 北信越大会出場激励会
副会長より、出場生徒(弓道部・陸上部・少林寺拳法部)
に激励の言葉と激励金贈呈

7月5日・6日 桔梗祭 桔梗会より、校歌額2点展示

7月22日 志学館高校評議員会 赤羽会長出席

7月25日 全国大会出場激励
弓道部・合唱部・商業同好会に、激励金他贈呈

7月29日 第10回新校再編実施計画懇話会
赤羽会長出席

8月1日 同級会等補助要綱制定
詳細は5ページ
10月末時点での申請は、4件

10月19日 第12回親睦マレットゴルフ大会
協力・山形支部 23名の参加

今後の予定 ○第36号桔梗会会報発行
○教育活動支援物品貸与



卒業式



入学式



定期総会懇親会



定期総会



北信越大会出場激励会

教育活動支援貸与品実績

桔梗会では、令和4年度より教育活動支援金を創設し支援を開始しました。

■ 趣旨

今般の教育環境の変容は目まぐるしい状況にある。特に新学習指導要綱では、新しい時代に必要となる資質・能力の育成を主眼としており「主体的・対話的で深い学び」を実践することを学校現場に求めている。

その実践に必要な教育資材等を桔梗会は母校教職員の求めに応じて支援することで教育活動の充実を図り、母校の充実及び発展に寄与する。

■ 実績

令和4年度、HDMIスイッチャー・iPad・AppleTV等 総計46万円

令和5年度、AppleTV・HDMIスイッチャー等 総計26万円

令和6年度、ブレンダー樽・AppleTV・グラウンドならし等 総計47万円（生徒助成費から一部充当）

（AppleTVは3年、HDMIスイッチャーは2年かけて必要数揃えました）

令和7年度は、8月時点でスポットクーラー6台（約35万円）を設置しました。

今後、学校の要望により支援していきます。



スポットクーラー



容量114リットル ブレンダー樽



Apple TV



スイッチャー

「昭和52年度卒業 普通科合同クラス会を開催しました」

(半世紀の時を経て・・・)



塩尻高等学校を卒業し48年を迎え、50年の節目に思いを馳せていました。

そんな時、5月の同窓会「桔梗会」総会で、同級会等補助要綱が制定されることを知り「クラスを超えて合同で開催をしよう」と有志で立ち上がり、8月16日(土)に実施の計画をしました。

幹事にとって身近な同窓生は普通科が何とか連絡できる範囲と考え、できる限り連絡をしました。

急でも有り大勢集るのは難しいものでしたが、帰省中の県外在住の人を含め22名の参加が有りました。

高校時代の記憶を手繰り寄せ、和気あいあいと盛り上がり、2時間という時間はあっという間に過ぎました。

「半世紀ぶりに同窓生に会い、それぞれ味の有る人生を感じ、情報交換出来て良かった」「高校のワインが美味しくて感動した」「これからは毎年開催して大勢の同窓生に会いたい」など、多くの感想をいただきました。

最後に皆で校歌を斉唱し、集合写真に納まりましたが、これをきっかけに輪を広げて行こうと、思いを一つにしました。

幹事代表 丸山和昭

同級会等計画する場合はご一報ください、補助します！

(令和7年8月1日 同級会等補助要綱が制定されました)

	同年会の場合	同級会の場合	部活 OBOG 会等
条件	卒業時のクラス半数以上参加 ・概ね、30名以上の参加 ・年に一回まで ・同窓会費納付の協力 ・HP・会報用の写真と原稿提出	概ね、15名以上の参加 ・年に一回まで ・同窓会費納付の協力 ・HP・会報用の写真と原稿提出	概ね、10名以上の参加 ・同窓会費納付の協力 ・HP・会報用の写真と原稿提出
補助	お祝い金、10,000円 7名ごとに1本、 KIKYOワイン進呈	お祝い金、5,000円 7名ごとに1本、 KIKYOワイン進呈	お祝い金、5,000円 7名ごとに1本、 KIKYOワイン進呈

詳細・申請書は同窓会桔梗会ホームページをご覧ください



令和6年度 第23期生 進路状況

令和7年4月1日現在

国公立大学

計6+1名

大 学	学 部	現役	既卒
信州大学	法経		1
長野県立大学	グローバルマネジメント	2	
長野大学	社会福祉	1	
諏訪東京理科大学	工	1	
長岡造形大学	造形	1	
都留文科大学	英文学	1	

私立大学

計63名+2名

長野保健医療大学	看護	2	
松本大学	教育	1	
〃	人間健康	3	
〃	総合経営	8	
松本看護大学	看護	1	
新潟食料農業大学	食料産業	1	
新潟医療福祉大学	心理・社会福祉	1	
金沢学院大学	教育	1	
金沢工業大学	建築	1	
高崎健康福祉大学	保健医療	1	
駿河台大学	心理	1	
神田外語大学	外国語	2	
青山学院大学	文	1	
亜細亜大学	経営	1	
桜美林大学	リベラルアーツ	1	
杏林大学	外国語1	1	
国学院大学	観光まちづくり	1	
国際ファッション専門職大学	国際ファッション	1	
国土館大学	政経	1	
駒澤大学	文	1	
創価大学	法	1	
帝京大学	文	1	
東京有明医療大学	保健医療	1	
東京経済大学	現代法	1	
東京工科大学	コンピュータサイエンス	1	
東京情報大学	情報工		1
東京福祉大学	本電子専門学校	1	
東洋大学	法		1
法政大学	キャリアデザイン	1	
明星大学	人文	2	
〃	教育	1	
ヤマザキ動物看護大学	動物看護	1	
神奈川大学	人間科学	1	
関東学院大学	建築・環境	1	
湘南鎌倉医療大学	看護	1	
湘南工科大学	工	1	
東海大学	工	1	
文教大学	情報	1	
山梨学院大学	スポーツ科学	1	
〃	法	1	
常葉大学	法	1	
岐阜医療科学大学	保健科学	2	
愛知学院大学	文	1	
愛知淑徳大学	交流文化	1	
中部学院大学	教育	1	
名古屋外国語大学	世界教養	1	
名古屋学院大学	外国語	1	
日本福祉大学	看護	1	
名城大学	外国語	1	
京都芸術大学	環境デザイン	1	
京都外国語大学	英米語	1	
京都産業大学	法	1	

短期大学

計21名

大 学	学 部	現役	既卒
松本大学松商短期大学部	商	7	
〃	幼児保育	3	
松本短期大学	介護福祉	1	
長野短期大学	食物栄養	1	
上田短期大学	総合文化	1	
〃	幼児教育	1	
信州豊南短期大学	言語コミュニケーション	1	
桐生短期大学	アートデザイン	1	
東京立正短期大学	心理	1	
戸板女子短期大学	国際コミュニケーション	1	
〃	服飾芸術	1	
千葉経済大学短期大学部	こども	1	
大垣女子短期大	音楽総合	1	

専門学校等

計76名

長野県工科短期大学校1、長野県福祉大学校2、黒木学園専門学校長野自動車大学校1、大原簿記専門学校(長野校)1、大原簿記情報ビジネス医療専門学校8、大原スポーツ公務員専門学校4、松本看護専門学校2、松本調理師製菓専門学校4、松本理容美容専門学校1、松本情報工科専門学校1、信州動物専門学校1、未来ビジネスカレッジ1、エブソン情報科学専門学校6、松本歯科大学衛生学院3、信州リハビリテーション専門学校3、諏訪赤十字看護専門学校3、アップルスポーツカレッジ1、国際トータルファッション専門学校1、新潟こども医療専門学校1、新潟コンピュータ専門学校3、デジタル&ランゲージ秀林1、声優アニメ&eスポーツ専門学校1、東京ウェディングホテル専門学校1、東京クールジャパン・アカデミー1、東京コミュニケーションアート専門学校1、東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校1、東京スポーツ・レクリエーション専門学校1、東京デザイナーアカデミー1、東京デザインテクノロジーセンター専門学校1、東京ベルエポック製菓調理専門学校1、東京メディカルスポーツ専門学校1、東京服飾専門学校1、日本菓子専門学校1、日本外国語専門学校1、日本工学院八王子専門学校3、日本電子専門学校1、横浜実践看護専門学校1、国際医学技術専門学校1、名古屋ECO動物海洋専門学校1、名古屋ウェディングブライダル専門学校1、名古屋ウェディングフラワービューティ学院1、名古屋デザイナー・アカデミー専門学校1、名古屋ホスピタリティ・アカデミー1、名古屋栄養専門学校1、関西美容専門学校1、沖縄ビューティーブライダル専門学校1

公務員 1名

長野県警察 1

就職 民間企業 計17名

As-meエステール株式会社1、セイコーエプソン株式会社1、セコム上信越株式会社 松本支社1、パークス信越株式会社1、株式会社IHIキャスティングス 松本工場1、株式会社アルスター2、株式会社信州シキマ1、株式会社七久里農園1、株式会社ファームシンセイ1、株式会社ユニコン1、社会福祉法人サン・ビジョン サンサンワイナリー1、松本ハイランド農業協同組合1、清沢土建株式会社1、日本郵便株式会社 信越支社2、有限会社 むかいや1

北海道 ワイン研修を 通して

農業科 教諭 田中 滋康



十勝ワイン ブドウ・ブドウ酒研究所



Niki Hillsワイナリー

平成14年から始まった本校のワイン研修は、コロナの影響で令和4年から国内の北海道ワイン研修に変更されました。国外のワイン産業について学習することが失われたことはとても残念ですが、日本人の私たちにとって国内のワイン産業について母国である日本のワインを深く学習することは決して海外の研修に引けを取らないものであると考えます。本州より離れた北海道ワイナリーの方々のワインに対する想いや熱意は生徒たちにとっても刺激的で情熱的であることが一つの魅力だと感じています。

ワイン用語の中には「テロワール」という言葉がありますが、各地域の風習、風土、環境（圃場）そして、そこで働く人々もテロワールです。北海道でワインを造る人々の物語や景色は長野県とは異なり、北海道ならではの魅力がありました。ワイン造りの担い手になる若者が造り手の想いを聞き、感じることでこれからのワイン産業について深く考えてくれる一端となったことを願います。

- ・期 日 令和7年8月24日～29日 5泊6日
- ・参加者 6名
- ・ワイナリー視察 ドメヌブレス、オサワイナリー
他 5ワイナリー
- ・学校間交流 北海道余市紅志高等学校（総合学科）
- ・その他 ノンアルコールワインと料理（マリージュ）
小樽、札幌観光、ワイングラスづくり

地歴公民科職員研修

地歴公民科主任 曾根原 真

本校の卒業生で、現在衆議院議員の中川宏昌氏のご厚情により、8月6日、本校の地歴公民科の教職員4人で国会議事堂を見学させていただきました。私自身も小学校以来の訪問だったため、教員となった今改めて貴重な機会をいただきました。

お忙しい中、中川宏昌氏ご本人にも議事堂内を案内していただき、噴水のある前庭でご本人と記念写真を撮っていただきました。また通常は見学できない政党の部屋や議長室、また国会中継でなじみのある第1委員会室（予算委員会が行われる部屋）や衆議院の議場なども見学させていただきました。

立法をつかさどり、政治に影響を与えている、まさにその現場を見学させていただき、社会に参画する社会人としての責任を感じるとともに、教員としてこうした責任感を次の世代を担う生徒たちへ伝えていくことの重要性を痛感しました。この場をお借りして御礼申し上げます。



中川議員から国会の説明を受ける



噴水の前庭にて

在校生の大会参加状況

同窓会から
助成をしています

弓道部

- 6月〈北信越大会〉第55回北信越高等学校弓道大会
団体及び個人1名出場（降旗心愛）「男子団体第3位」「技能優秀校」受賞
- 7月〈全国大会〉第70回記念全国高等学校弓道大会
団体出場 予選通過
- 8月〈北信越大会〉第46回北信越国民スポーツ大会
個人2名出場（今井一花・渡辺浩太）
- 10月〈全国大会〉第79回国民スポーツ大会
個人1名出場（渡辺浩太）



少林寺拳法部

- 6月〈北信越大会〉
第13回北信越高等学校少林寺拳法大会
個人2名出場（高山りの・住吉虹春）

陸上部

- 6月〈北信越大会〉第64回北信越高等学校陸上競技対校選手権大会
個人1名出場（長瀬巧知）男子400mハードル

合唱部

- 7月〈全国大会〉第49回全国高等学校総合文化祭（かがわ総文祭2025）
団体（6名）長野県中信リーダーズコールとして出場
「合唱専門部会長賞」受賞

商業同好会

- 7月〈全国大会〉第72回全国高等学校ビジネス計算競技大会
個人1名出場（百瀬温叶）「読上暗算競技佳良賞」受賞

農業クラブ

- 10月〈全国大会〉第76回日本学校農業クラブ全国大会
個人1名出場（北原拓実）農業鑑定競技会参加



大会出場 感想

弓道部

3年2組 三嶋健渡（前部長）

昨年のインターハイではとても悔しさが残り、それを機に日々の練習をしてきました。そして一緒に戦ってくれたチームのおかげで去年の結果を超えて、一回戦敗退とはなりましたが、自分にとって悔いのない射をすることができました。関わってくれた全ての人に感謝します。この経験を忘れずに今後の生活にもいかしていきます。



2年5組 中野正太（現部長）

今回僕は鳥取県米子市で行われる弓道インターハイの団体戦に参加してきました。団体戦は5人から作り僕は一番最後の「落ち」という位置で試合に臨みました。

インハイ会場の鳥取県立武道館は各地方の優勝校でいっぱい、聞いたことがあるような有名な学校が多く来ていました。試合が始まり、インハイ特有の緊張と観客の声援があり、いつもとはひと味もふた味も違う雰囲気でしたが、1本1本集中していつもの稽古と同じ射をすることが出来ました。

結果は1回戦敗退と残念な結果になりましたが、自分の成長、そして仲間との絆を確認し育むことができる貴重な経験になりました。来年の総体に向け今から2年生が主体となり3連覇できるように稽古していきたいです。

2年1組 河野城太郎

今回マネージャーという形で初めてインターハイに参加させていただきました。マネージャーという立場でしかなかった経験がたくさんあり、とてもいい成長の場になりました。この経験を活かして今後の稽古でも頑張っていきます！

2年1組 竹内煌人

インターハイに補欠として参加したことは、最高の稽古になりました。試合には出られなかった悔しさはありますが、全国レベルの射を間近で見て、多くの学びを得ました。この経験を胸に、次は選手として舞台に立てよう、日々の稽古に励みます。

2年1組 中野晴士郎

私はインターハイの舞台に立つことという貴重な経験ができましたが、自分の結果は課題が残るととても悔しいものになりました。ここで得た経験を新人戦や高校総体に向けて生かしていきたいと思います。

3年1組 渡辺浩太

緊張感がある中で、一射一射を大切に、悔いや後悔は残るものの全力でやりきることができました。インターハイで得ることができたものを大切に、これからの弓道人生に向けて生かしていきたいと思います。

3年5組 片平俊輔

3年生最後の大会で全力を出し切れ、悔いなく終わられました。新たに作った校章「桔梗」ワッペンのおかげで皆の志気も上がりました。

少林寺拳法部

3年4組 高山りの

少林寺拳法部として北信越大会に出場し、これまでの修練の成果を発揮できたことに大きな達成感を感じました。大会では緊張もありましたが、部員と共に全力を出し切ることができました。他校の拳士たちの高い技術や礼儀正しい姿勢にも多くの刺激を受けました。良い経験になったと思います。

陸上部

顧問 風間勇一郎先生

男子生徒1名が400mハードルに出場しました。準決勝進出とはなりませんでしたが、自己ベストを更新しました。大舞台でベストが出せたことは、たとえ全国大会にすすめなくても大きな経験になったと思います。

合唱部

3年4組 野明ゆい

全国の舞台で仲間と心を一つにして歌う喜びを味わい、多くの学びを得ることができました。

支援していただき、ありがとうございました。



合唱部 かがわ総文祭2025にて

商業同好会

顧問 跡部徹先生

商業同好会は、二年連続で全国大会に出場し、横浜武道館という大舞台で見事に優良賞を獲得しました。今後も鍛錬を積み、本校の名を全国に広めて欲しいと思います。

農業クラブ

顧問 宮尾勝典先生

第76回日本学校農業クラブ全国大会農業鑑定競技会に3-4北原君が出場しました。夏休み前から毎日コツコツ学習を進めてきた成果に期待が高まりました。



ビジネス計算競技大会 会場の様子

卒業生のいま

自分の人生は

自分で決める

—私の原点とこれから

平成24年3月卒業

井戸川 綾

私と志学館高校との出会いは、高校3年の春。福島から長野へ転校した時でした。東日本大震災で故郷を離れ、突然の日常の変化に不安いっぱい迎えた新しい環境でしたが、志学館の皆さんが温かく受け入れてくださり、すぐに馴染むことができました。新しい友人にも恵まれ、今でも交流が続いています。

震災があつて良かったとは思いません。ですが、その中で得た出会いやご縁は、今の私を支える大切な宝物です。あの日、境に多くを失いましたが、その後に出会えた方々や経験は、私に希望を与え、前に進む力となりました。

高校卒業後は介護職に就き、人との関わりにやりがいを感じていました。が、体型へのコンプレックス



スから過度な食事制限を繰り返す、心身を崩す時期もありました。そんな時に出会ったのがエステです。体だけでなく心までも支えられ、「自分を大切にすること」の大切さを学びました。

その経験をきっかけに美容の道を志し、20歳で東京の美容専門学校に進学。卒業後は新宿や銀座の痩身専門サロンで経験を積み、現在は松本へ戻り1人でエステサロンを始めました。お客様一人ひとりに寄り添い、結果にこだわっています。私自身もMAXから20kgの減量に成功し、その経験を活かして日々お客様と向き合っています。

決して真っ直ぐな道ではありませんでしたが、迷いも含めて今につながっています。あの時、志学館の皆さんに温かく迎えていただき

学生生活を振り返って

平成29年3月卒業

小岩井 祐貴

亜美

(旧姓塩原)

わたしたち夫婦は弓道部で出会い、男女共に全国大会を目指して、がむしゃらに練習をしてきました。多くの時間を仲間と費やした、まさに青春！という私たち夫婦共にとつてかけがえのない時間です。結婚式(令和6年10月)のムービーに出会った場所を入れたと思います、今回卒業以来初めて校舎へ入り、撮影させていただき、たくさんさんの思い出が蘇り、幸せで貴重な経験をさせていただきま



思い出の教室にて撮影

いた経験が、私の原点になっています。これから「自分の人生は自分で決める」ことを大切に、さらに前へ進んでいきます！



わたしたちのスタート、志学館

した。ありがとうございました。

当時は高校生活がどれほど楽しく素敵な3年間なのか考えもしませんでした。が、社会人となり、今更ながらもつと楽しめばよかったと後悔もできています。

後悔が消えることはありませんが、これから先、後悔を思い出せなくなるくらい全力で楽しく幸せな夫婦生活を送りたいなと思います。

「志学館だいすき」

志学館高校沿革と校歌

塩尻志学館高等学校は、明治44年に開校された以降幾度もの変更と統合を繰り返して現在に至ります。

現在の校歌は昭和26年桔梗ヶ原高校時代に制定され、塩尻高校、そして志学館高校へと受け継がれています。その校歌の作詞は釈超空（国文学者の折口信夫1887～1953）です。

昭和25年に洗馬長興寺で講義をした折に桔梗ヶ原高校の依頼を受け作詞をしております。

塩尻実科高等女学校の校歌は、広丘吉田生まれの若山喜志子（1888～1968）の作詞

です。

東筑摩農学校の校歌は、広丘原新田生まれの太田水穂（1876～1955）の作詞です。いずれも日本を代表する地元の歌人です。

若山喜志子・太田水穂の直筆書額が現存され、同窓会で保管しております。毎年7月に開催される桔梗祭に展示をいたします。また、校門を入った中庭にはこれら三つの校歌が刻まれた歌碑が建立されています。

桔梗祭には是非ご覧下さい。

お越しの際は是非ご覧下さい。

沿革概要



塩尻志学館高等学校校歌

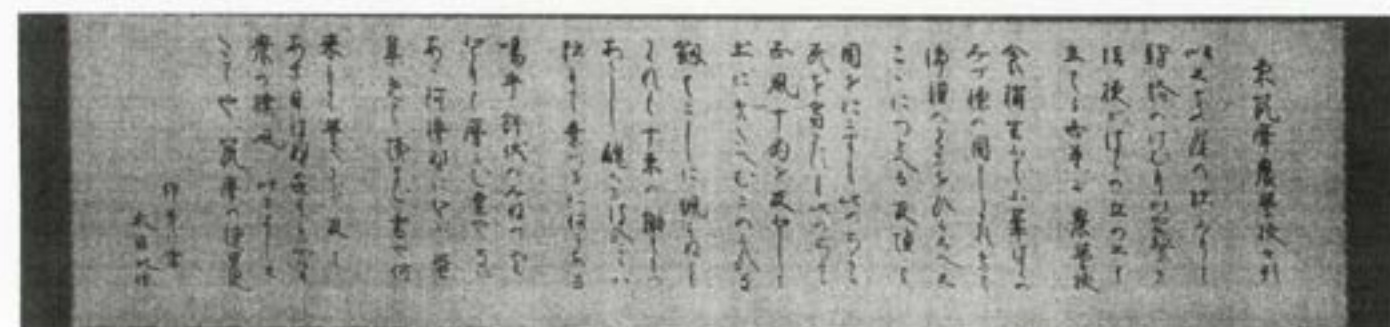
一、朝日よし 桔梗ヶ原 日本の地よ
二、春の月 真昼の峰 雪の音を聴く
三、我々の 青春の 夢を 夢見る
四、我々の 青春の 夢を 夢見る
五、我々の 青春の 夢を 夢見る
六、我々の 青春の 夢を 夢見る
七、我々の 青春の 夢を 夢見る
八、我々の 青春の 夢を 夢見る
九、我々の 青春の 夢を 夢見る
十、我々の 青春の 夢を 夢見る



三校歌碑
(東農、塩尻高女、
桔梗ヶ原高、
塩尻高校)
建立昭和56年5月12日



塩尻実科高等女学校校歌 若山喜志子の直筆額



東筑摩農学校校歌 太田水穂の直筆額

東京支部の報告

支部長 百瀬 勝喜代



東京支部の現況報告をいたします。

当支部の登録会員は九月末現在520名程です。支部の活動計画は定期総会と年二回のゴルフ会、理事会、会報「桔梗」の発行です。また、長野県下の高等学校で関東地区に支部を持ち、活動している同窓会との相互の親交をはかる目的で創立された【長野県と中信地区の高等学校同窓会東京連合会】には当支部も加盟しています。両会の活動は、コロナ禍自粛後、総会・新年会・忘年会・ゴルフ会・旅行会・俳句会など再開し、会報の発行も行っています。当支部もできるだけ参加し、支部会報にその記録を報告しています。

支部の活動はコロナ禍により中止していた「総会、理事会、会報の発行及び他校との交流」について同窓生に案内したところ、高齢化に伴い外出困難者が多く、活動再開の目処がたっておりません。

一昨年、昨年と総会の代替として懇親会を開きました。参加者は10名ほどでしたが、食事を兼ねた約二時

間、一人ひとりがフリーストークで話され、大変和やかで有意義な一時でした。

平成15年に立ち上げた桔梗ゴルフ会は今年の春で45回を迎えました。参加された延べ人数は322名で、奥様の他日頃交流のある松本工業からも友情参加がありプレーを楽しんでいます。今日まで続けてこられたのは、参加人数に関係なく例え一組でもゴルフ会として開催してきたことと思



っています。支部会報も10頁ほどですが、内容に固執しないで、母校や故郷に関する内容をメインに制作してきました。

独りでの取材・編集・制作は大変ですが、同窓生からの返信ハガキに寄せられる言葉が勇気を与えてくれます。結びに同窓会桔梗会の益々のご発展を祈念申し上げます。

(写真は本年7月の東京同窓連創立60周年記念式典「手締め」で参与の皆さんと万歳の音頭を取る私)

(昭和31年卒 塩尻堀ノ内出身)

同窓会桔梗会

年会費納入の

お願い

同窓会活動は、定期総会をはじめ各種事業を行い会員相互の交流と親睦を図っています。また、在校生の支援として、クラブ活動・ワイン研修・桔梗塾・発表会の経費助成、教育活動支援として学校要望の物品を購入しています。

しかし現状は財政事情が厳しく、学校・在校生からの要望をすべてかなえる事ができません。会員皆様の深いご理解をいただき、年会費の納入にご協力いただきますようお願い申し上げます。

(この会報と共に配布される「郵便局の払込票」にて納付をお願いいたします)

編集後記

このたび、同窓生の紹介や在校生の活動、同窓会の様子などを盛り込んだ記事を設け、6年ぶりに12ページ構成で編集いたしました。

これからも、会員の皆様にとって懐かしさや親しみを感じられる紙面づくりを心がけ、旧知の間のようにあたたかなつながりを感じていただけるよう努めてまいります。

身近な方や級友の紹介記事、エピソードのコーナーは、以心伝心のよう

に気持ちの伝わり合い、読む人に懐かしい記憶を呼び起こすものです。「この人を紹介したい」「こんな出来事をみんなに知ってほしい」といった情報がありましたら、どうぞお気軽に事務局までお寄せください。

編集委員一同

編集委員

- 委員長 野口 昌和 (塩尻東支部)
- 委員 小松 嘉由 (北黒井支部)
- 委員 小澤真由美 (吉田支部)
- 委員 今井 明子 (郷原支部)
- 学校 寺澤 顕孝 (同窓会担当職員)
- 学校 三村 俊英 (職員同窓会顧問)

情報をお寄せください